



スケジュール一例

	-	【前日】 仙台市内で学会や研修
10:00	- 10:30	【翌日】仙台中心部からタクシーで約30分
10:30	- 12:00	杜の都バイオマス発電所にて施設見学（約90分）
12:00	- 13:00	近隣施設にて昼食
13:00	- 15:00	周辺施設を見学
15:00		帰路へ

●**発電容量**: 75MWの設備容量を持ち、年間約5億5千万kWhの電力を発電しています。これは一般家庭約17万世帯分の年間使用電力量に相当します。

●**使用燃料**: 木質ペレットとパーム椰子殻（PKS）を燃焼して発電しています。これらの木質バイオマス燃料を活用することで、カーボンニュートラルな環境にやさしい発電を実現しています。

●**地域への貢献**: 発電所が立地する蒲生地区は、東日本大震災で大きな津波被害を受けた地域です。移住されたかつての地域の方々の郷愁の場として蒲生なかの郷愁館を設置し、電力供給以外にも地域復興に寄与しています。また、蒲生干潟を模倣したビオトープを設置し、環境活動に取り組んでいます。

●**環境への配慮**: 発電所からの排水量を低減するために空冷復水器を使用しています。排水は下水道に流し、浄化センターで処理されたのちに海洋へ放流されています。

見学日

・原則平日のみ

・料金：500円（税込み）／人
* 但し、『蒲生なかの郷愁館』は無料。

適応条件

・適用人数：10名以上、原則
・所要時間：約40分

要相談

・休日の見学、外国語対応（英語）

予約・
問い合わせ先

仙台観光国際協会がお取次ぎいたします。
MICE事業部 TEL：022-268-9603 または
conv@sentia-sendai.jp